

共助会ニュース

共助会ホームページ



【発行元】公益社団法人 千葉県社会福祉事業共助会 〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-5
☎043-245-1729 FAX043-245-9047 ✉jimukyoku@kyoujokai.or.jp URL <https://kyoujokai.or.jp/>

会長挨拶

6月19日(金)、令和8年度の「長期在籍会員顕彰式」を、千葉市のオークラ千葉ホテルにおいて開催いたしました。お忙しい中、多くの皆様にご出席いただき、受賞された皆様をともにお祝いできましたことを、大変うれしく思います。

今年度は、171名の方が顕彰の対象となりました。受賞された皆様が25年間の長きにわたり社会福祉事業を支えてこられた歩みに、心から敬意を表します。当日ご欠席の方々にも、本紙面を通じてお祝いの気持ちをお届けするとともに、長年にわたり陰で支えてこられたご家族の皆様にも感謝申し上げます。



共助会会長 いの うえ みねお 井上 峰夫

顕彰式終了後には、令和8年度の総会を開催し、令和7年度事業報告・収支決算書(案)についてご審議いただき、原案どおりご承認をいただきました。会員の皆様のご理解とご協力に、改めて厚く御礼申し上げます。

資産運用につきましては、国内外の政治・経済情勢が大きく変動し、先行きの見通しにくい状況が続きました。そのような中、令和6年度にご承認いただいたポートフォリオの見直しの効果もあり、国内外の株式運用が好調に推移したことから、前期末比で約32億7,500万円の収益(収益率11.70%)を確保することができました。今後も、会員の皆様からお預かりしている大切な掛金であることを念頭に、資産の保全を第一に、着実かつ安定的な資産運用に努めてまいります。

また、今回は総会終了後、弁護士であり、共助会の外部理事にもご就任いただいている川崎 仁寛氏を講師にお迎えし、「福祉事業におけるカスタマーハラスメント対策について」をテーマに研修会を開催いたしました。カスタマーハラスメントは、福祉の現場においても身近な課題であり、対応に苦慮されている施設・事業所も少なくないものと思います。今回の研修で得られた視点を、各職場における日々の対応に生かし、担当者が一人で抱え込むことなく、組織として適切に対応できる体制づくりにつなげていただければ幸いです。

まだまだ暑い日が続いております。会員の皆様が健やかで充実した日々をお過ごしくださいますようお願い申し上げますとともに、これまで共助会を支えてきてくださった先輩役員の皆様に感謝申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和7年度事業報告および決算

令和7年度は、国内外において、大きな動きがみられた一年となりました。スポーツの分野では、ミラノ・コルティナで開催された冬季オリンピックにおいて、日本選手団が、金銀銅併せて24個のメダルを獲得し、メダルの総数としては冬季オリンピックで過去最多となる成績を収めました。

また、政治の分野では、我が国初となる女性総理大臣として高市早苗総理が就任し、新たな政権運営が始まる一方、海外で

は米国のトランプ大統領が掲げる関税政策が各国との貿易関係に影響を及ぼし、世界経済の先行きに対する不透明感が高まりました。

このように国内外で大きな変化が生じる中で、令和7年度も共助会は、会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら各種事業を実施してまいりました。ここに、その状況を報告させていただきます。

1. 施設数・加入者数



令和7年度末における共助会加入の施設数は892施設、加入者数は22,663名となり、前期末と比べ施設数は31施設、加入者数は64名増加しました。しかしながら、加入期間の短い会員の退職率が依然として高い状況が続いており、引き続き、令和8年度も、未加入施設・団体への共助会加入勧奨を推進してまいります。

2. 資産運用



令和7年度の資産運用は、内外株式の上昇により、前期末比で、32億7,500万円（収益率11.70%）の収益を上げることができました。また、好調な運用実績により、充足率も大幅に上昇し、令和8年2月末で107%と、前年度2月より約8%上昇しました。

しかしながら、世界情勢は決して安泰ではありません。共助会では、今まで以上に市場環境を注視しつつ、会員の皆様からお預かりしている大切な掛金を少しでも毀損することがないよう、より慎重な資産運用に努めてまいります。

3. 業務の電子化



「退職共済システム」を令和7年7月より開始いたしました。皆様のご協力をいただき、今のところ順調に稼働しております。

今回のシステム変更により、データ授受のスピード化やコスト削減など、施設の皆様の利便性の向上にもつながったものと考えていますが、まだまだご不安な点が多々あると思います。事務局でもサポート等を含め万全の体制をとらせていただきますので、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

4. 公益目的事業の実施状況

予算策定時の事業計画では、公益目的事業として、(1)退職給付金の支給、(2)生活資金の貸付、(3)福利厚生事業の利用契約等、(4)ホームページの活用並びに機関紙「共助会ニュース」の発行、(5)関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会への参加、(6)研修事業の実施の6項目を掲げましたが、全て年度内に実施しました。

5. 公益法人の運営体制の充実をはかるための取組

運営体制の充実を図るため、令和7年6月の総会で、新たに事務局の顧問弁護士に外部理事に就任いただき、公益法人に詳しい税理士の方に外部監事に就任いただきました。

公益目的事業

◆退職共済事業

- 退職者……………3,645名
(うち、有給付3,039名、無給付606名)
退職一時金等支給額……………2,375,216,286円
- 退職年金受給者……………10名
退職年金支給額……………5,277,012円
年金受給者死亡による一時金……………0円

◆福利厚生事業

〔共助会〕

- 生活資金の貸付
新規貸付 5件 2,150,000円
- 契約施設割引利用券の斡旋
- 会員交流事業企画を計画し、加入者とその家族を対象に斡旋

〔ソウェルクラブ千葉〕

- 会員交流事業企画の斡旋

◆研修事業

- 令和7年7月の退職共済システム（電子申請システム）導入に伴い、システムの稼働前後での計3回、事務研修の実施

◆広報普及事業

- 機関紙「共助会ニュース」の発行……………2回
- ホームページを用いた情報開示
共助会の実施する事業について理解を深めていただけるよう随時更新しました。

会員相互扶助等事業

◆慶弔金の支給

加入者が結婚、出産（配偶者も含む）、死亡したときに支給しました。

- 結婚祝金 350件 7,000,000円
- 出産祝金 457件 4,630,000円
- 弔慰金 3件 150,000円
- 火災見舞金 0件 0円

◆長期在籍者顕彰事業の実施

令和6年度に共助会在籍（掛金納付）期間が25年を迎えた加入者185名に対し、顕彰状と記念品を贈呈しました。



法人事業

◆総会の開催(1回)

◆理事会の開催(4回)

◆監事会(監査)の開催(2回)

◆会計監査人(SK東京監査法人)による外部監査の実施

◆関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会

埼玉県社会福祉事業共助会が担当県となり、各団体においてZoomを用いたオンライン会議が開催されました。関東都県市から「共済制度実施状況調査」への回答並びに「協議題」を持ち寄り、意見交換を行いました。



令和8年度長期在籍会員顕彰

「この度は、誠におめでとうございます。」

令和8年6月19日に、オークラ千葉ホテルにて、「令和8年度長期在籍会員顕彰式」を開催いたしました。顕彰式当日は、令和7年度中に共助会在籍25年を迎えた171名のうち、38名の方にご出席いただき、会長から顕彰状並びに記念品が授与されました。

皆様の健康を祈念し、今後益々のご活躍を期待しております。

奥山 幸枝	慈光保育園
尼野 美穂子	みつわ台保育園
来住 るみ子	みつわ台保育園
原 啓介	南小中台保育園
中村 淳平	国府台保育園
中山 由美子	国府台保育園
大上 まどか	国府台保育園
清水 智子	野菊野こども園
北川 則子	さくら保育園
鵜飼 美奈子	椿海保育園
林 真知子	新木戸保育園
榎本 暢子	大貫保育園
松林 美奈子	大貫保育園
篠塚 由美子	清水こども園
東海林 恵利	ひかり保育園
高橋 正和	あさひ保育園
坂本 光恵	白浜東部保育園
大矢 恵子	みどり保育園
横川 幸	房総双葉学園
木内 政仁	ひかりの子学園
松崎 有加	獅子吼園
峰島 佳織	獅子吼園
土屋 和也	東海学園
渡邊 由佳	東海学園
玉根 実	香取学園
箕輪 大助	香取学園
君塚 映子	一宮学園
松本 寿江	千葉県身体障害者福祉協会
加藤 昇	柏市社会福祉協議会
高橋 史成	柏市社会福祉協議会
甲賀 貴久	元 市原市社会福祉協議会
齋藤 幸子	九十九里ホーム病院
平山 美智子	九十九里ホーム病院
木内 智史	九十九里ホーム病院
村松 英美	友和会
齋藤 明子	(特養)更科ホーム
愛沢 幸洋	館山養護老人ホーム
伊藤 春美	(特養)東総あやめ苑
海老原 清美	(特養)長寿園

木嶋 雅章	(特養)さくら苑
飯田 政広	(特養)松丘園
日色 麻里	養護老人ホーム瑞穂園
飯島 陽子	(特養)やすらぎ園
岩瀬 友和	(特養)辰巳萬緑苑
星野 徳明	(特養)辰巳萬緑苑
上岡 順子	(特養)グリーンヒル
海老原 栄之	(特養)グリーンヒル
庄田 朝子	(特養)グリーンヒル
田邊 桂子	(特養)グリーンヒル
中野 幸恵	(特養)久遠苑
鈴木 美恵	(特養)上総園
篠田 徹	(特養)上総園
川口 剛史	(特養)上総園
谷口 はつみ	(特養)上総園
加納 京子	四街道老人ホーム
神澤 英幸	(特養)あさひ園
浪川 真樹	(特養)藹藹
下坂 俊明	(特養)北総長寿苑
齋藤 正樹	(特養)北総長寿苑
高倉 健	(特養)北総長寿苑
長谷川 奈緒美	(特養)北総長寿苑
岡崎 圭次郎	(特養)サニーヒル
松尾 憲	(特養)袖ヶ浦菜の花苑
坂本 由紀子	(特養)玲光苑
市川 浩之	大久保学園
篠田 満	富里福葉苑
辻内 理章	野米福祉会
金子 豊	愛の友協会
武仲 啓	元 もくせい園
久根崎 英樹	もくせい園
松尾 陽子	もくせい園
藤井 麻子	元 (特養)ワールドナーシングホーム
中川 光男	愛光
飯田 浩司	愛光
阿部 美樹子	愛光
古川 比佐志	清輝会
井上 和敏	(特養)美香苑
黒川 大我	慶美会

石正 伸享	慶美会
菊池 巧	吉沢学園
仲佐 陽乃介	(特養)外房
遠山 結香	日向保育園
林 美樹	(特養)福寿園
林 恵	ミス・ヘンテ記念ケアセンター
牧野 重美	(特養)山の手フラワーヒル
野口 亮子	中野学園
山田 耕司	永幸苑
川原 美鈴	(特養)リバーパレス流山
石山 滋	(特養)リバーパレス流山
白熊 文貴	(特養)めぐみの里
片山 知絵	(特養)マーシイヒル
綱島 薫	障害者支援施設鎌取晴山苑
亀山 浩幸	障害者支援施設鎌取晴山苑
成毛 崇	ひかり学園
長岡 由香子	(特養)南生苑
藤 武志	(特養)実恵園
平居 昭範	(特養)松寿園
伊藤 友和	(特養)松寿園
岩本 久美子	(特養)松寿園
増田 信行	(特養)松寿園
鈴木 美千枝	シャローム若葉
西川 章久	(特養)ふるさと苑
戸田 陽子	(特養)ふるさと苑
林 圭司	障害者支援施設聖マーガレットホーム
宮本 正栄	かしわい苑
藤代 純子	介護老人保健施設たいよう
尾形 としみ	(特養)中郷記念館
村田 真一	六親会
桧山 栄子	(特養)南花園
岩田 弘司	(特養)愛生苑
森 泰輔	介護老人保健施設カトリアンホーム
鵜沢 久美子	(特養)一宮苑
林 美智子	(特養)睦沢園
堀内 健	障害者支援施設ローゼンヴィラ藤原
佐瀬 裕隆	やまぶき園
後藤 史恵	(特養)菊華園
出口 和男	らんまん
戸田 三恵子	ケアハウス向日葵
竹中 淳雄	ケアハウス向日葵
中山 雄一	(特養)はなみずき
斉藤 弘希	(特養)はなみずき
横尾 直弘	元 十倉厚生園
伊藤 智美	九十九里ホーム山田(特養)
梶原 栄治	ひまわりの丘
石井 俊夫	元 ひまわりの丘

小高 晶己	ひまわりの丘
加地 奈々緒	ひまわりの丘
緑川 和浩	(特養)長生苑
浅野 晃子	(特養)長生苑
白井 博史	ディアフレンズ美浜
岸田 綾子	ディアフレンズ美浜
行方 佑佳	ディアフレンズ美浜
小澤 啓洋	明朗塾
小澤 孝延	明朗塾
高橋 康子	明朗塾
山本 樹	明朗塾
松本 幸一	明朗塾
高橋 勝巳	アルムの森
松崎 総一	西船みどり保育園
橋 洋子	デイサービスホームほがらか
川崎 優子	行徳第二保育園
西 恵	聖心会
大宮 俊介	いちほら福祉ネット
鈴木 誠	太陽会
武平 智春	ミッドナイトミッションのぞみ会
大貫 砂登子	ミッドナイトミッションのぞみ会
三輪 祥恵	朋生園
高橋 宏明	朋生園
石橋 恵子	ロザリオの聖母会
喜田 沙苗	ロザリオの聖母会
伊藤 康史	ロザリオの聖母会
磯邊 晃史	ロザリオの聖母会
坂巻 憲一	ロザリオの聖母会
佐久間 淳	ロザリオの聖母会
稗田 睦樹	ロザリオの聖母会
今井 絹子	(特養)アクイール
眞田 晃良	障害者通所施設アトリエプレジュ
恩田 雄一	(特養)東松戸ヒルズ
千葉 郁子	(特養)ローゼンヴィラ藤原ユニット型
小幡 映介	おおはし園
鈴木 大作	みやまのさくら保育園
藤田 俊介	南台五光福祉協会地域支援部
綾部 由起子	南台五光福祉協会地域支援部
市原 直	九十九里ホーム飯倉駅前(特養)シオン
石田 千佳	(特養)季美の森
坂場 智洋	父の樹会 法人本部
薩摩 友美	久津間保育園
林 一葉	おみがわこども園
渡邊 しのぶ	パークウェルステイト鴨川
出崎 信也	パークウェルステイト鴨川
室橋 敬	袖ヶ浦市地域包括支援センター

計171名（敬称略）

施設コード順及び加入年月日順になっています。令和8年4月現在



表彰者 スピーチ

社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園
生活相談員兼介護支援専門員

桧山 栄子 様

本日は、「長期在籍会員顕彰式」にお招き有難うございます。私は、松戸市の社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園で、生活相談員兼介護支援専門員をしております桧山栄子と申します。

私が、この未知の世界に足を踏み入れたのは、平成12年、小泉厚生労働大臣が、「高齢化社会の打開策として介護保険を始めます。」と宣言された年になります。当時、私は44歳で、80歳の母親に「介護の仕事を始めようかな。」と話したところ、「お前には向いていない。」と言われました。しかし、胸の内は、親譲りのあまのじゃくな性格から「あなたの為に学ぶんだよ。」と思ったことを覚えています。私は、知らない世界を知りたい好奇心の塊です。そのお蔭で25年を超えてもまだ、現役で頑張ることができております。

実は、私は、最初の介護ヘルパー入職面接では、不採用でした。ところが、その後、「希望者の辞退がでたのですが、いかがですか？」との電話を受け、反逆精神が反骨精神に代わり、思い切って入職させていただきました。数年後、施設長に当初不採用の理由をお伺いしました。すると、施設長からは、「伸びしろが、ある人には這いあがる力をつけさせる為に穴に落としたんだ」と笑いながら言われたことを覚えております。一度不採用になりながらも25年以上も働いているのは、施設長のおかげだと思っています。現在では、意見の相違で、時々、施設長に噛みついてしまいますので、穴から出た猛獣扱いをされていると感じています。

仕事は、介護職のパートからスタートしました。その後、50歳で取得した「介護支援専門員」の資格を生かしてみたいと思い、施設ケアマネと兼務で介護員もしておりました。その後、「社会福祉主事」の資格を取り、現在は、生活相談員とケアマネを兼務させていただいております。一方で、現場の人員不足時には、直ぐ現場に入れるように心身も鍛えております。

また、60歳の時には、ソウェルクラブのヨーロッパ研修

(ドイツ・オーストリア)に行かせていただきました。介護福祉の仕事の中でも、海外の進歩した介護施設、看取りまで訪問診療を行う主治医の存在、進んだ介護環境や斬新な福祉医療器具を体得できたことは誠に感謝しております。なお、私自身へのご褒美のワインやビールも美味しかったです。

その他、この25年間に様々な経験をしてまいりました。2011年3月11日の東日本大震災での津波災害支援での炊き出しボランティア活動。2020年4月に非常事態宣言がだされた「コロナウィルス集団感染」。施設の集団感染、スタッフの感染を経験しましたが、なんとか最低限の人数で乗り越えました。しかしながら、病院への搬送も受け入れ拒否された陽性者、看取り看護でさえ家族に会えずに最後となった方も数名。多床型の施設なので感染を抑えきれず、クラスターを5回ほど経験しました。

また、石川県金沢市での被災地介護派遣では、日勤・夜勤の2部制の12時間交代勤務で1週間勤務をしてまいりました。介護が必要な被災者に初めて会った私たちの介護を受け入れていただくとともに、市役所職員による認定調査等の協力もしました。しかしながら、建物が倒れ、家族と住めなくなり、引き裂かれた環境を我慢し、介護送迎車で送り出される姿を見た時は、とても切なかったです。

実は、私は趣味でソフトボールをしております。2022年10月には石川県輪島市で、ソフトボールの全国大会が開催され、住民の方々には、大変お世話になりました。石川県金沢市への被災地介護派遣は、その恩返しのためで、頑張っております。その後、立場は選手から監督になりましたが、ソフトボールの全国大会に今でも出続けております。これからも心身を鍛え、チームワークやメンバーとの交流を大事にして、仕事、遊びに熱中したいと思っております。ただし、老害にはならないように気を付けたいと思っております。

本日は、私の拙いお話を聞いてくださり、誠にありがとうございました。

令和8年度 長期在籍会員顕彰式

授与式



ロザリオの聖母会 喜田 沙苗様



九十九里ホーム病院 木内 智史様



(特養) やすらぎ園 飯島 陽子様



香取学園 玉根 実様



友和会 村松 英美様



(特養) さくら苑 木嶋 雅章様



(特養) 実恵園 藤 武志様



(特養) 一宮苑 鵜沢 久美子様

公益社団法人 千葉県社会福祉事業共助会 令和8年度 長期在籍会員顕彰式および総会

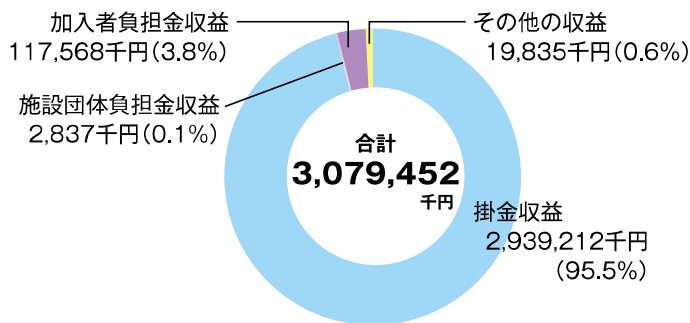


正味財産増減計算書

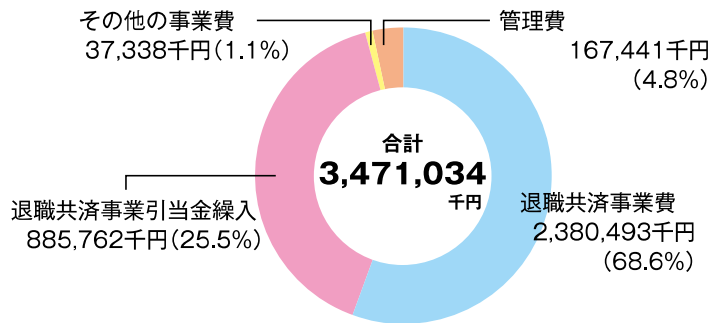
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで(単位:円)

会計区分	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
一般正味財産増減の部				
経常収益	3,013,810,582	41,148,972	24,492,101	3,079,451,655
経常費用	3,405,690,807	24,318,857	41,024,384	3,471,034,048
評価損益調整前経常増減額	△ 391,880,225	16,830,115	△ 16,532,283	△ 391,582,393
特定資産評価損益等	3,275,242,880	0	0	3,275,242,880
当期経常増減額	2,883,362,655	16,830,115	△ 16,532,283	2,883,660,487
当期経常外増減額	△ 4,622,660	0	0	△ 4,622,660
他会計振替額	8,269,626	△ 8,269,626	0	0
一般正味財産増減額	2,887,009,621	8,560,489	△ 16,532,283	2,879,037,827
一般正味財産期首残高	1,470,626,590	6,696,649	△ 37,531,347	1,439,791,892
一般正味財産期末残高	4,357,636,211	15,257,138	△ 54,063,630	4,318,829,719
指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	200,000	0	0	200,000
指定正味財産期末残高	200,000	0	0	200,000
正味財産期末残高	4,357,836,211	15,257,138	△ 54,063,630	4,319,029,719

[経常収益]



[経常費用]



貸借対照表

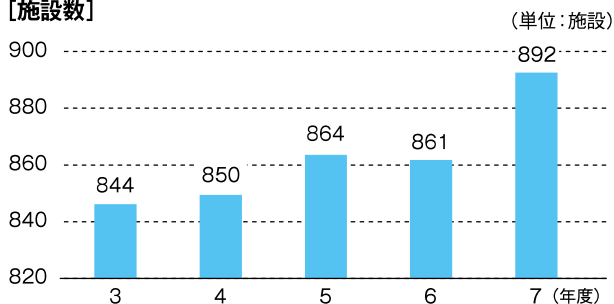
令和8年3月31日現在(単位:円)

資産の部 科目名	金 額
資産の部	
流動資産	
現金預金	1,327,550,721
前払費用	0
立替金	3,520
貯蔵品	6,853
1年内回収予定長期貸付金	16,491,859
公益目的事業会計	11,958,645
法人会計	58,499,045
流動資産合計	1,414,510,643
固定資産	
基本財産	200,000
退職共済引当資産	31,626,161,909
退職給付引当資産	17,925,135
共済事業未収金	257,221,300
貸付資金引当資産	125,231,890
福利厚生事業引当資産	9,779,277
その他固定資産	120,423,118
固定資産合計	32,156,942,629
資産合計	33,571,453,272

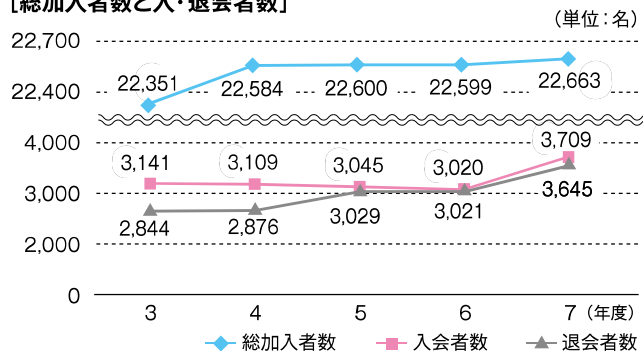
負債及び正味財産の部 科目名	金 額
負債の部	
流動負債	
未払金	1,016,384,731
未払費用	348,852
預り金	158,149
仮受金	0
賞与引当金	2,315,635
1年内返済予定リース債務	1,031,045
公益目的事業会計	58,499,045
会員相互扶助等事業会計	11,958,645
流動負債合計	1,090,696,102
固定負債	
退職給付引当金	17,925,135
退職共済引当金	28,140,366,011
リース債務	3,436,305
固定負債合計	28,161,727,451
正味財産の部	
正味財産合計	4,319,029,719
負債及び正味財産合計	33,571,453,272

加入者状況の推移

[施設数]



[総加入者数と入・退会者数]



資産運用報告

令和8年3月現在 資産運用状況

(単位：円)

資 産	取得価額	時 価	評価損益
国内債券	1,407,929,179	1,283,754,174	▲124,175,005
国内株式	1,101,908,503	1,528,750,512	426,842,009
外国債券	12,756,875,184	12,798,724,714	41,849,530
外国株式	8,736,619,860	11,859,004,022	3,122,384,162
オルタナティブ	3,250,241,352	4,005,870,379	755,629,027
その他	1,919,540,694	1,920,348,236	807,542
資産合計	29,173,114,772	33,396,452,037	4,223,337,265

時価総額 33,396,452,037

要支給額 32,137,173,712

充足率 = $\frac{\text{運用資産の時価総額}}{\text{要支給額}}$

103%

今年2月28日の米国及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃により、各国の通商環境及び金融市場は大きな混乱が生じています。特にこの攻撃により、ホルムズ海峡が事実上封鎖されたことは、世界の原油・LNG輸送に深刻な影響を及ぼしました。

これは日本も例外ではなく、原油供給の約9割を中東に依存する現状から、ガソリン・電気・ガス代の急騰やGDPの低下など、経済や生活に多大なる影響を及ぼすことが想定されます。

そのような中、共助会の資産運用は、昨今の株高の影響もあり、3月末現在では、前年度末比32億75百万円（収益率11.7%）の運用益と引き続き好調を維持しています。また、充足率も103%と過去最高かつ9ヶ月連続で100%以上を維持しております。（令和8年5月現在 充足率110%）

ただし、今回のイラン攻撃が、内外諸国に与える影響は計り知れません。事務局では、今後も皆様からお預かりしています大切な「資産」を大きく毀損することが無いように慎重な運用を心掛けてまいります。

研修事業報告

カスタマーハラスメント研修を実施しました

令和8年度総会終了後、共助会の外部理事である川崎 仁寛弁護士に講師を依頼し、研修を行っていただきました。

テーマは「福祉事業におけるカスタマーハラスメント対策について」で、福祉業界にとって大変身近なテーマであったことから、多くの方々にご参加いただきました。



参加者は熱心に講義に耳を傾けていました

福利厚生

福利厚生センター（ソウェルクラブ）は福祉の職場で働く人々の福利厚生を支援している団体です。共助会はソウェルクラブ千葉として業務の一部を受託しており、社会福祉施設に従事している方が安心して働けるよう皆様をサポートさせていただきます。

詳しくは、福利厚生センターホームページをご確認ください。

年会費

●第1種会員

全員が対象、全サービスが利用可能
10,000円／年

●第2種会員

非常勤のみ加入可
5,000円／年



福利厚生センター
ホームページ



加入のお申込み、福利厚生に関するご相談は



0120-292-711

社会福祉法人福利厚生センター（ソウェルクラブ）まで